

**えがお 愛と笑顔あふれる愛媛を目指して!**

# 愛・顔のえひめ

6 June 月号

愛媛県民だより

気に入っている?  
健康と栄養

熊本地震愛媛県民義援金を受け付けます

守るけん あなたの命 耐震化【新制度導入!】

木造住宅の耐震診断が3,000円から実施可能になりました

合計116万円以上

第239号2016年5月29日発行(7月号は7/3(日)発行) 編集/愛媛県企画振興部広報広聴課 TEL:089-912-2241 [点字版・音声版も作成しています]ご希望の方は、広報広聴課までお問い合わせください。ホームページでもご覧になれます。http://www.pref.ehime.jp/

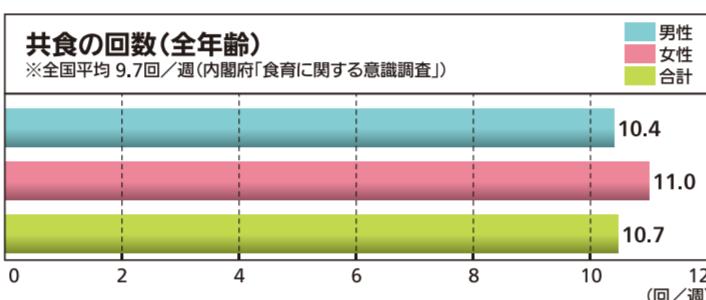
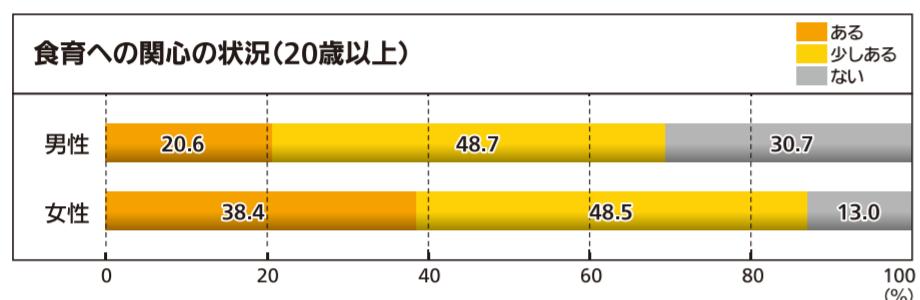
# 6月は「食育月間」です

県では「愛ある食卓元気なえひめ」をスローガンに食育を推進しています!

## 平成27年愛媛県県民健康調査の結果からみる愛媛県の栄養・食生活の現状

平成27年愛媛県県民健康調査:平成27年9~10月に、県内の490世帯、1,226人に対して調査を行いました。

県民の健康状態や食生活・歯科の状況を明らかにし、健康づくりに役立てるため、昭和59年からおむね5年に一度実施しており、今回は7回目の調査でした。



食育:「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。 共食:朝食または夕食を家族と一緒に食べること(目標値:週に10回以上)。

**毎日朝食を食べよう!**

若年層の朝食欠食率が高い  
朝食の欠食率は減少傾向にあります、20~30歳代男性の欠食率が高くなっています。

朝食を欠食する県民の割合(20歳以上)

年齢	男性 (%)	女性 (%)
全般	13.9	21.1
20歳代	20.8	28.3
30歳代	32.5	22.7
40歳代	23.1	19.1
50歳代	10.4	6.6
60歳代	5.4	1.2
70歳代	2.6	3.6
80歳以上	3.6	3.6

(やってみよう)  
朝食を欠食しないポイント!

- 自炊派の人 前日までに用意 前日に朝食分を決めて買いたい物をしておくと、寝坊しても大丈夫。
- モーニングサービスを利用 ちょっと早めに起きて、飲食店のモーニングサービスを利用するのもおすすめです。
- コンビニで購入 手軽に買えて、素早く食べられるのが便利。栄養バランスには気をつけましょう。

知ってる?  
愛媛県出身の偉人「佐伯矩」  
さ いき ただす  
愛媛県には、医学から栄養学を独立させ、「毎回食完全(1日3食バランスよく食べる)」を打ち出すなどの業績を残し、「栄養学の父」と呼ばれている「佐伯矩」という偉人がいます。県民の皆さん、1日3食を習慣にしましょう!

佐伯矩(1876~1959年)  
愛媛県立農業研究センター所蔵

**目指そう!  
食塩マイナス1g**

愛媛県民は薄味傾向  
行政、学校、ボランティア団体等、さまざまな食育活動により、愛媛県の食塩摂取量は近年減少しており、全国平均より低くなっています。しかし目標の8g以下にするためには、さらに約1g減塩する必要があります。

1日当たりの食塩摂取量 20歳以上 8g以下

食塩摂取量の年次推移(1歳以上)

年	全国 (%)	愛媛県 (%)
H6年	12.8	12.1
H11年	12.6	11.9
H16年	10.7	10.6
H22年	10.2	9.8
H27年	9.8	9.4

(やってみよう)  
指で計る・目で見る食塩量チェック!

塩を3本でひとつまみ =約0.3g  
しょうゆで小皿に半円を描く =約1g

知ってる?  
愛媛県の減塩の取り組み  
食育を推進するため、各種関係機関が、減塩の取り組みを推進しています。

スーパー食育スクール指定校の食育アドバイザーによる「減塩プロジェクト」「おやこの食育教室」(新居浜市立東川小学校) (県食生活改善推進協議会)

**+80gの野菜を食べよう!**

県民の野菜摂取量は約270gとほぼ横ばい  
生活習慣病予防のためにも愛媛のおいしい食材を活用して、野菜を80g程度(野菜料理一皿)増やしましょう!

1日の野菜摂取量 350g

野菜類の摂取量の平均値の年次推移

年	野菜類 (%)	その他の野菜 (%)	緑黄色野菜 (%)
H6年	223	146	77
H11年	278	175	103
H16年	251	161	90
H22年	273	175	98
H27年	270	174	95

(やってみよう)  
野菜不足度チェック!

□ 加熱した野菜や生野菜を食べることが少ない  
□ 外食が多く、肉や魚などたんぱく質中心のメニューが多い  
□ 麺類や丼物などの一品料理を食べることが多い  
□ 間食が多く、食事の際にはおかずを残しがち  
□ 朝食をあまり食べない  
□ 便秘がち

が3~6個人  が1~2個人  が0個人

野菜不足です。ゆでたり炒めたりして、かさを減らしてたくさん食べましょう。 ほぼ合格点ですが、あと一歩合格点です。毎食、四季野菜料理を増やしてさわぐの新鮮な野菜を楽しんでたくさん食べましょう。

知ってる?  
愛媛県は野菜・果物の宝庫  
【東予】里芋、ナス、トマト、レモン、柿、キウイ、イチゴ  
【中予】大根、ゴボウ、自然薯、トウモロコシ、伊予柑、デコポン  
【南予】ジャガイモ、レンコン、柿、桃、ミカン、ポンカン

問 健康増進課 国 089-912-2401